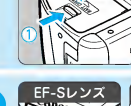



ポケットガイド

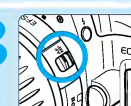
このガイドは、デジタル機能の設定、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS Kiss DIGITAL 使用説明書をお読みください。


すぐ撮影するには

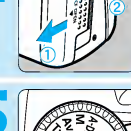
- 

バッテリーを入れる
 - 

レンズを取り付ける

EF-Sレンズは白い指標、EF-Sレンズ以外は赤い指標に合わせて取り付けます。
 - 

レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
 - 

CFスロットカバーを開け、CFカードを入れる
 - 


電源スイッチを〈ON〉にする

- 6**  **モードダイヤルを〈P〉(全自動)にする**

7  **ピントを合わせる**
写したいものにAFフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8  **撮影する**
さらにシャッターボタンを押して撮影します。

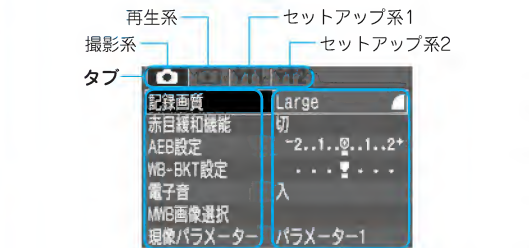
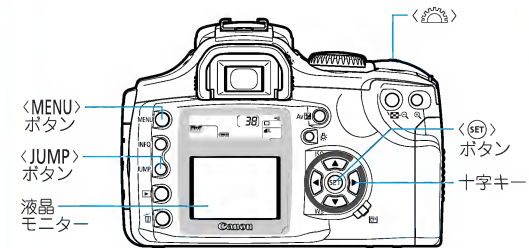
9  **撮影した画像を確認する**
画像が約2秒間表示されます。
・メニュー機能の[撮影画像の確認時間]で表示時間を変更することができます。

-  ★マークは、応用撮影ゾーン(P、Tv、Av、M、A-DEP)限定の機能です。(注: 簡単撮影ゾーンで記録画質RAWは選択できません。)

デジタル機能設定

メニュー機能の設定方法

メニュー機能の基本操作は、液晶モニターを見ながら、カメラ背面の<MENU>ボタン、<JUMP>ボタン、十字キー(<▲▼> <◀▶>) <SET>で行います。



メニュー項目 メニュー内容

- 1 **メニューを表示する**
 ●〈MENU〉ボタンを押すと表示されます。もう一度押すと表示が消失します。
 - 2 **タブを選ぶ**
 ●〈JUMP〉ボタンを押して項目を選びます。
 - 3 **メニュー項目を選ぶ**
 ●〈▲▼〉を押して項目を選び、〈SET〉を押します。
 - 4 **メニュー内容を選ぶ**
 ●〈▲▼〉または〈◀▶〉で内容を選びます。
 - 5 **内容を設定する**
 ●〈SET〉を押すと設定されます。
 - 6 **終了する**
 ●〈MENU〉ボタンを押して終了します。

メニュー機能一覧

-








カメラ設定初期化★

- [f12] タブから[カメラ設定初期化]を選びます。
- [OK]を選びます。(下表の状態になります。)

<div> <div>撮影設定</div> <div>カメラ設定初期化</div> <div>撮影要素の消滅</div> </div>	記録画像関係																						
<div>撮影機能関係</div> <table border="1"> <tr> <td>AFフレーム選択</td><td>自動選択</td></tr> <tr> <td>ドライブモード</td><td>1枚撮影</td></tr> <tr> <td>露出補正</td><td>0(ゼロ)</td></tr> <tr> <td>AEB設定</td><td>解除</td></tr> </table>	AFフレーム選択	自動選択	ドライブモード	1枚撮影	露出補正	0(ゼロ)	AEB設定	解除	<table border="1"> <tr> <td>記録画質</td><td>L (ラージ/ファイ)</td></tr> <tr> <td>ISO感度</td><td>100</td></tr> <tr> <td>ホワイトバランス</td><td>AWB (オート)</td></tr> <tr> <td>WB-BKT設定</td><td>解除</td></tr> <tr> <td>現像パラメーター</td><td>パラメーター1</td></tr> <tr> <td>縦横自動回転表示</td><td>入</td></tr> <tr> <td>ファイル番号</td><td>通し番号</td></tr> </table>	記録画質	L (ラージ/ファイ)	ISO感度	100	ホワイトバランス	AWB (オート)	WB-BKT設定	解除	現像パラメーター	パラメーター1	縦横自動回転表示	入	ファイル番号	通し番号
AFフレーム選択	自動選択																						
ドライブモード	1枚撮影																						
露出補正	0(ゼロ)																						
AEB設定	解除																						
記録画質	L (ラージ/ファイ)																						
ISO感度	100																						
ホワイトバランス	AWB (オート)																						
WB-BKT設定	解除																						
現像パラメーター	パラメーター1																						
縦横自動回転表示	入																						
ファイル番号	通し番号																						

記録画質の選択

- [📷] タブから [記録画質] を選びます。
- 記録画質を選びます。

記録画質	L 	L 	M 	M 	S 	S 	RA 
記録画素数(約)	630万		280万		160万		630万
1枚のサイズ(約MB)	3.1	1.8	1.8	1.2	1.4	0.9	7.4
撮影可能枚数(CF128MB・約枚)	38	65	66	101	88	132	10

ISO ISO感度の設定★

- 
- <ISO>(▲)ボタンを押します。
 - <ギア>を回して、「100」「200」「400」「800」「1600」の中からびます。

WB ホワイトバランスの選択

- <WB>(▼)ボタンを押します。
- <歯車>を回して選びます。



マニュアルホワイトバランス★

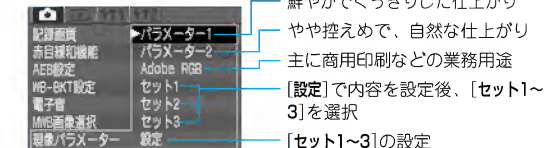
- ファインダーの中央に、白い被写体がくるようにして撮影します。
 - [📷] タブから [MWB画像選択] を選びます。
 - 撮影した白い画像を選びます。
 - メニューを終了します。
 - <WB>(<▼>) ボタンを押し、<🔧> を回して <📷> を選びます。

ホワイトバランスブラケティング★

- 記録画質を[RAW]以外にします。
- [📷]タブから[WB-BKT設定]を選びます。
- ブラケティングレベルを設定します。

現像パラメータの選択★

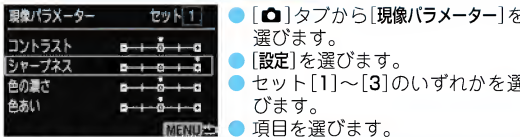
- [📷] タブから [現像パラメーター] を選びます。
- 項目を選びます。



鮮やかでくっきりした仕上がり
やや控えめで、自然な仕上がり
主に商用印刷などの業務用途
[設定]で内容を設定後、[セット
3]を選択
[セット]~3]の設定

デジタル機能設定

現像パラメーターの設定★

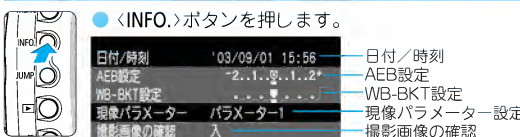


- [] タブから[現像パラメーター]を選びます。
- [設定]を選びます。
- セット[1]～[3]のいずれかを選びます。
- 項目を選びます。
- 効果の内容を設定します。

項目	マイナス	プラス
コントラスト	明暗差・弱	明暗差・強
シャープネス	輪郭強調・控えめ	輪郭強調・強め
色の濃さ	薄め	濃いめ
色あい	肌色が赤め	肌色が黄色め

- <MENU> ボタンを2回押し、現像パラメーター選択画面に戻ります。
- 設定したセット番号を選びます。

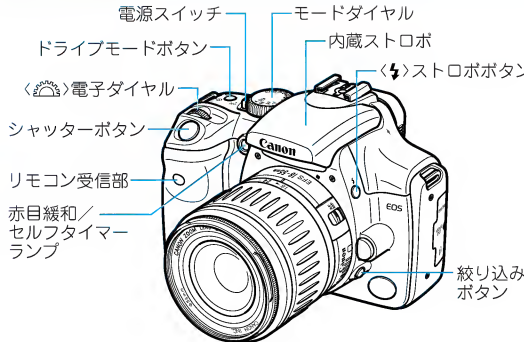
INFO. カメラの設定内容の確認



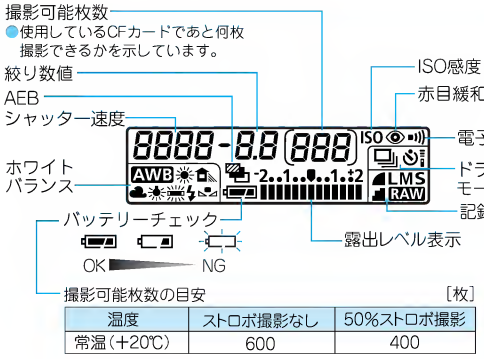
- <INFO.> ボタンを押します。
- 日付/時刻 '03/09/01 15:56' → 日付/時刻
- AEB設定 -2..1..2 → AEB設定
- WB-BKT設定 → WB-BKT設定
- 現像パラメーター パラメーター1 → 現像パラメーター設定
- 撮影画像の確認 入 → 撮影画像の確認
- 撮影画像の確認時間 2秒 → 撮影画像の確認時間
- ISO 100 → ISO感度設定
- 縦横自動回転表示 → 縦横自動回転表示
- CFカードの空き容量 → CFカードの空き容量
- オートパワーオフ設定時間 → オートパワーオフ設定時間

撮影操作

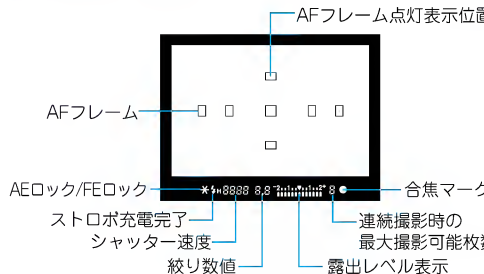
各部名称



表示パネル

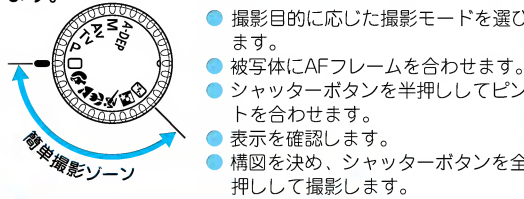


ファインダー内表示

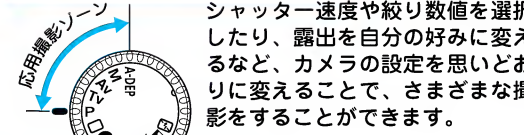


簡単撮影ゾーンで撮影する

簡単撮影ゾーンでは、すべてが自動設定され、シャッターボタンを押せば、誰でもカメラまかせて撮影できます。



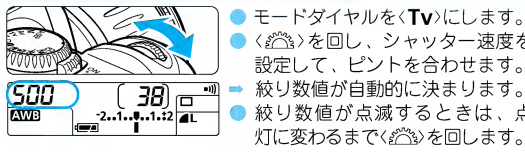
応用撮影ゾーンで撮影する



P プログラムAE撮影

<P>と同じように、カメラがシャッター速度と絞り数値を自動設定します。撮影の手順は簡単撮影ゾーンと同じです。

Tv シャッター速度優先撮影



- モードダイヤルを<Tv>にします。
- <1/500>を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
- 絞り数値が自動的に決まります。
- 絞り数値が点滅するときは、点灯に変わるまで<1/500>を回します。

Av 絞り数値優先撮影



- モードダイヤルを<Av>にします。
- <f/3.8>を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
- シャッター速度が自動的に決まります。
- シャッター速度が点滅するときは、点灯に変わるまで<f/3.8>を回します。

内蔵ストロボ撮影

簡単撮影ゾーン
暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します。(<P><Tv><Av>を除く)

応用撮影ゾーン

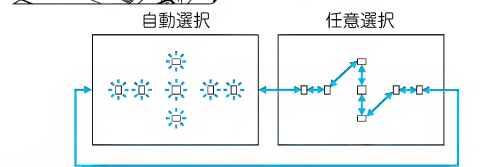
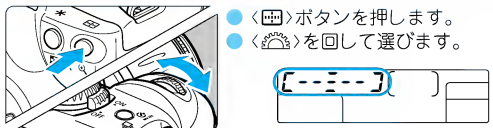
<P>と同じように、カメラがシャッター速度と絞り数値を自動設定します。撮影の手順は簡単撮影ゾーンと同じです。

ISO感度	広角: 18mm	望遠: 55mm
100	約0.7~3.7m	約0.7~2.3m
400	約0.7~7.4m	約0.7~4.6m
1600	約0.7~14.9m	約0.7~9.2m

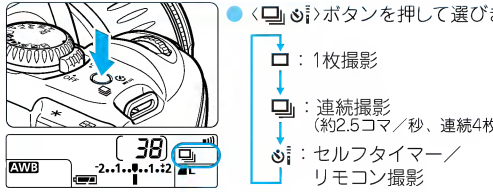
(EF-S18-55mm F3.5-5.6 USM使用時)

応用撮影

AFフレームの選択★

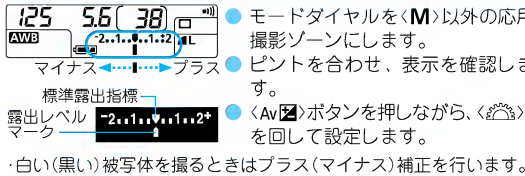


ドライブモードの選択★



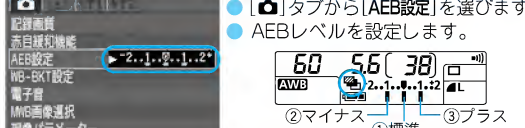
- <Drive Mode> ボタンを押して選びます。
- : 1枚撮影
- : 連続撮影 (約2.5コマ/秒、連続4枚)
- : セルフタイマー/リモコン撮影

Av 露出補正★



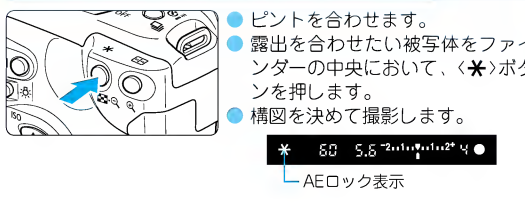
- モードダイヤルを<M>以外の応用撮影ゾーンにします。
 - ピントを合わせ、表示を確認します。
 - <Av> ボタンを押しながら、<Exposure Compensation> を回して設定します。
- ・白い(黒い)被写体を撮るときはプラス(マイナス)補正を行います。

露出を自動的に変える/AEB撮影★



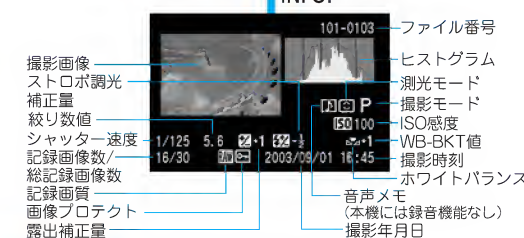
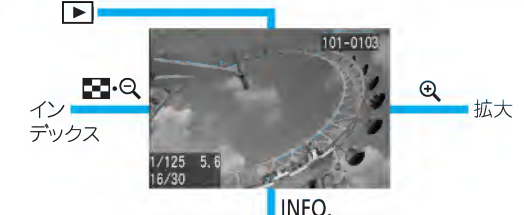
- [] タブから[AEB設定]を選びます。
- AEBレベルを設定します。

* 露出を固定する/AEロック撮影★

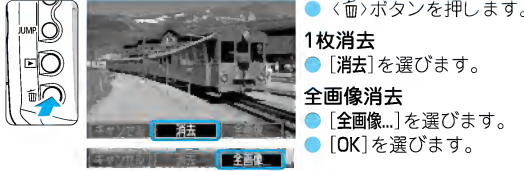


- ピントを合わせます。
 - 露出を合わせたい被写体をファインダーの中央において、<AE Lock> ボタンを押します。
 - 構図を決めて撮影します。
- AEロック表示

再生操作



画像消去



- <Delete> ボタンを押します。
- 1枚消去
- [消去]を選びます。
- 全画像消去
- [全画像...]を選びます。
- [OK]を選びます。